

平成 21 年 9 月 18 日

研究代表者：

一橋大学経済研究所教授

高山 憲之 殿

独立行政法人日本学術振興会  
科学研究費委員会審査・評価第一部会

平成 21 年度科学研究費補助金（特別推進研究）研究進捗評価結果について（通知）

研究課題名：「世代間問題の経済分析」

研究課題の総合的な評価：

A+（当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる）

評価意見：

本研究課題では、年金・医療・雇用といった世代間の所得分配にかかわる問題を実証的に分析する一方で、世代間所得分配に関する理論的分析を行っており、非常に多くの業績をあげてきたと判断できる。特に、国際的な研究ネットワークの構築、健康情報と所得情報を備えた高齢者に関するパネルデータの構築、社会保障政策への政策提言等は高く評価できる。

今後、各研究班を統合するパラダイムの提示など、連携の強化によって、政策的・実証的研究と理論的研究の関連が明確になれば、より一層の発展が見込まれる。今後の研究の展開を期待したい。